Housetec
Living with ideas

合併処理浄化槽 ハイバッキー

Johkasou

ハイバッキー

第38回
環境賞
優良賞
受賞
ハイバッキーKTG型

2013.06 | 改訂版

技術をつなぐ、未来へつなぐ。
人と自然が共生する環境作りを目指して。

1966年、「ハイバッキー」M型。私たちの歴史はここから始まりました。家庭用トイレの水洗化の普及に貢献したこの製品は、業界初の建設大臣認定第1号を取得。以来半世紀近くにわたり、その時代に求められる水処理へのニーズを見据え、新たな浄化槽の開発を続けてきました。

そして、環境保全への意識がますます高まる今。積み重ねた技術とノウハウを集積し、単独処理浄化槽からの置き換えを容易にする「ハイバッキー」KTG型を開発しました。処理性能の追求はもちろん、合併処理浄化槽の普及を促進し、さらなる環境保全への貢献につながることを願っています。

人と自然が共生する環境作りを目指して。次の時代の製品を、環境を、ハウステックのテクノロジーが支えていきます。

ハイバッキーKTG型が
第38回環境賞〈優良賞〉を受賞。

高度処理、省スペースそして省エネを実現した環境配慮型浄化槽KTG型は、公共用水域の水質改善、CO_2（温室効果ガス）の排出量削減など環境改善に有効であることが評価され、2011年6月に第38回環境賞※「優良賞」を受賞しました。

第38回 環境賞 優良賞 受賞 ハイバッキーKTG型

※環境賞とは…

環境保全活動の発展と持続可能な社会構築に資することを目的に、環境保全に関して画期的な成果をあげたり、または成果が期待される調査、研究、開発、実践活動に対して表彰される賞です。環境庁（当時）の後援を得て、日立環境財団と日刊工業新聞社が共催で1974年（昭和49年）に開始しました。

HISTORY

1966
工場生産品
業界第1号機
建設大臣認定
第1号取得
回転円盤型
全ばっ気方式
単独浄化槽
ハイバッキー M型

1981
新構造基準適合型
単独浄化槽
ハイバッキー KR型

1985
当社合併処理
浄化槽第1号機
合併処理浄化槽
ハイバッキー KGK2型

1993
全浄協登録
当社第1号機
合併処理浄化槽
ハイバッキー KGK2C型

1995
窒素除去タイプ
第56回
科学技術庁
注目発明受賞
高度処理型
合併処理浄化槽
ハイバッキー KBF型

1998
コンパクト型
業界第1号機
関東地方発明表彰
発明奨励賞受賞
コンパクト型
合併処理浄化槽
ハイバッキー KGF2型

※全浄協：全国浄化槽推進市町村協議会の略称　※画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合がありますので、ご了承ください。

記載の放流水質のBOD（生物化学的酸素要求量）、T-N（全窒素）、SS（浮遊物質）は日間平均値です。製品の仕様は予告なく変更することがあります。

CONTENTS

分類	型式	処理対象人員（人）	放流水質（mg/L以下：日間平均値）	外槽材質	ページ
小規模 家庭用（戸建住宅用）	KTG型	5・7人槽	BOD 15 T-N 20 SS 10	DCPD製	P 2
	KGRN型	10人槽	BOD 20 T-N 20 SS 15		P 6
	KBR1型	5・7・10人槽	BOD 10 T-N 10 SS 10		P 7
集合住宅・店舗・事務所用	KGRN型	14 ～ 50人槽	BOD 20 T-N 20 SS 15	FRP製 ※14人槽はDCPD製	P 8
	構造図				P 9
	オプション				P 12
大型	JTN2型	51 ～ 500人槽	BOD 20	FRP製	P 13
	JRN2型	101 ～ 500人槽	BOD 20		P 14
	HNR2型	51 ～ 2,000人槽	BOD 20		P 15
	HNR1型	51 ～ 1,000人槽	BOD 10 T-N 10 SS 10 T-P 1 COD 15 n-Hex 3		P 15
建築用途別し尿浄化槽処理対象人員算定基準					P 16

※BOD：生物化学的酸素要求量、T-N：全窒素、SS：浮遊物質、T-P：全燐、COD：化学的酸素要求量、n-Hex：ノルマルヘキサン抽出物質

2000
生ゴミ処理
ディスポーザーシステム
業界第1号機
（窒素除去タイプ）

ディスポーザー排水対応
高度処理型
合併処理浄化槽
ハイバッキー DBF1型

2003

コンパクト型
合併処理浄化槽
ハイバッキー KGR2型

2006
BOD10、T-N10

高度処理型
合併処理浄化槽
ハイバッキー KBR1型

2006
生ゴミ処理
ディスポーザーシステム

ディスポーザー排水対応
高度処理型
合併処理浄化槽
ハイバッキー DBR型

2008

高度処理型
合併処理浄化槽
ハイバッキー KGRN型

2010
単独処理浄化槽との
置き換えを想定し開発
第38回環境賞「優良賞」受賞

高度処理型
合併処理浄化槽
ハイバッキー KTG型

記載の価格は本体（ブロワ含む）価格です。消費税込みの価格は（ ）内で表示、配送・設置・維持管理・法定検査・清掃・申請・設置届などの諸費用は含まれておりません。

いま、次世代のコンセプトを考える。

私たちハウステックは、既設単独処理浄化槽の転換の促進および

低炭素社会実現への貢献をコンセプトにした、新たな浄化槽「KTG型」を提案します。

「KTG型」は、既設単独処理浄化槽の大きさや流入出配管の取り合いに重点を置き設計されました。

また、国の低炭素社会対応型浄化槽（省エネ型）のブロワ消費電力にも適合しており、

合併処理浄化槽への転換の可能性を広げています。

単独処理浄化槽は約467万基※が残存しており、

環境配慮の視点から「単独処理浄化槽集中転換事業」や

単独処理浄化槽の撤去費に対する助成などが実施されています。

ハウステックは、これからの時代を見据えた「KTG型」が

既設単独処理浄化槽の転換促進につながることを願い、

製品を通じ、環境保全に貢献していきたいと考えています。

※平成23年度末現在

Housetec
Living with ideas

記載の放流水質のBOD（生物化学的酸素要求量）、T-N（全窒素）、SS（浮遊物質）は日間平均値です。製品の仕様は予告なく変更することがあります。

家庭用　コンパクト高度処理型　全浄協登録品

ハイパッキーKTG型 5・7人槽

第38回 環境賞 優良賞 受賞 ハイパッキーKTG型

処理方式	沈殿分離・嫌気ろ床・好気循環方式
処理性能	放流水質（mg/L以下）
流入水質（mg/L以下） BOD200 T-N45 SS160	性能評価値 大臣認定値 BOD15 T-N20 SS10　全浄協登録値 BOD20 T-N20

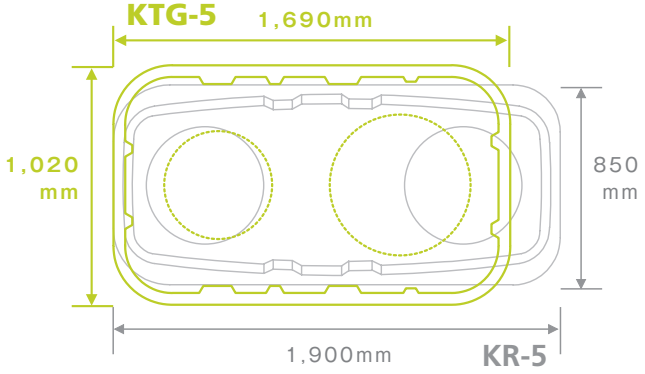
単独処理浄化槽の合併転換を容易にするスペックを実現。

KTG-5型

当社従来品（KGRN-5型）比：設置面積約82％、容積約72％

5人槽は単独処理浄化槽と同等の設置スペース

KTG-5型の本体設置面積は、単独処理浄化槽（当社KR-5型）とほぼ同等のため、単独処理浄化槽を掘り起こしたスペースに据え付けることも可能です。また、高さも1,555mm（G.Lより）に抑えました。



施工性を向上させる流入管底300mm/放流管底350mm

流入管底/放流管底は、当社単独処理浄化槽KR型（流入管底250mm/放流管底350mm）とほぼ同様。既設の単独処理浄化槽の配管をそのままお使いいただけるため、工期短縮が可能となります。

従来品より全高を約205mm抑え、軽量化を実現

高さを抑えた浅型タイプ。掘削の深さが浅くなるため、湧水や岩盤地域の工事も容易に行えます。

記載の価格は本体（ブロワ含む）価格です。消費税込みの価格は（　）内で表示、配送・設置・維持管理・法定検査・清掃・申請・設置届などの諸費用は含まれておりません。

家庭用　コンパクト高度処理型　全浄協登録品

ハイバッキーKTG型シリーズ 5・7人槽

第38回 環境賞 優良賞 受賞 ハイバッキーKTG型

独自の3つの機能を組み合わせ、高い処理性能とともに、既設単独処理浄化槽の合併転換が容易なサイズを実現。

汚泥貯留機能の向上

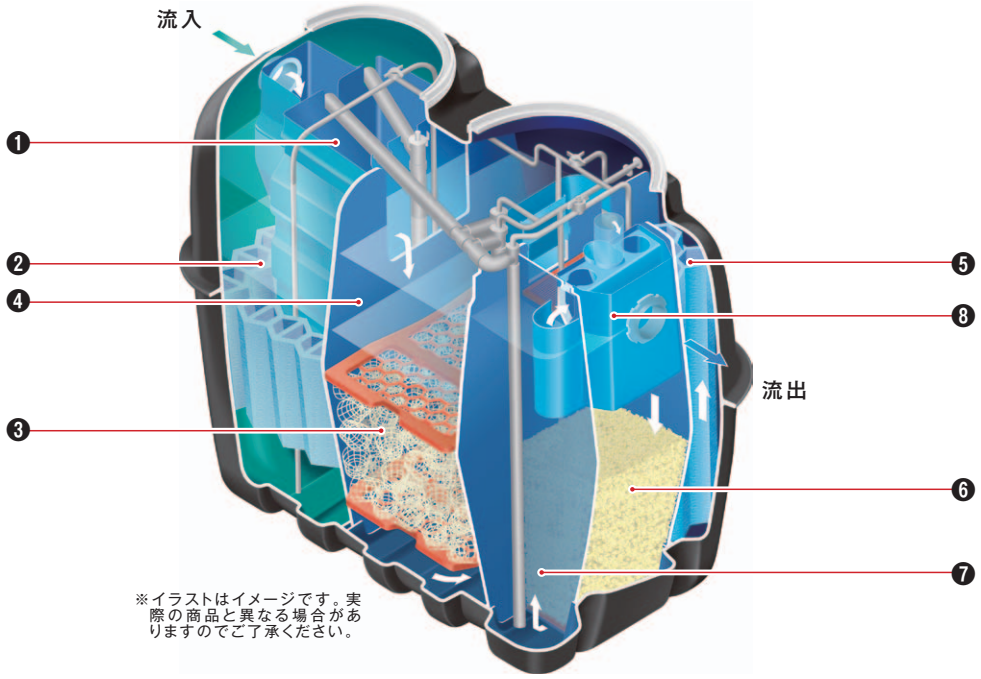
沈殿分離部と汚泥貯留部から構成される沈殿分離槽を新たに設け、汚泥を濃縮しながら効率的に貯留します。

ピークカット機能の追加

沈殿分離槽と嫌気ろ床槽の上部にピークカット部を設けました。汚水を一定量以下に調整して移送することで、性能の安定化を図っています。

生物ろ過機能の強化

接触ばっ気部と生物ろ過部から構成される好気ろ床槽を採用。汚水が接触ばっ気部と生物ろ過部を常時移流することで、有機物の分解とSS（浮遊物質）除去機能を向上させています。



※イラストはイメージです。実際の商品と異なる場合がありますのでご了承ください。

❶沈殿分離槽（沈殿分離部）

流入水に含まれる固形物や生物ろ過部の逆洗排水に含まれるSS（浮遊物質）などを分離し、堆積した汚泥を汚泥循環エアリフトポンプで汚泥貯留部に移送。沈殿分離部の底部は、汚泥を集めやすいように三面をホッパー形状にしてあります。

❷沈殿分離槽（汚泥貯留部）

槽内にはろ材を充填してあり、沈殿分離部から移送された汚泥をばっ気処理して、汚泥の減容を図りながら貯留します。

❸嫌気ろ床槽

固形物やSS（浮遊物質）などを分離貯留します。ろ材には嫌気性微生物が付着し、有機物の嫌気的分解および脱窒を行います。

❹ピークカット部（ピークカット移送エアリフトポンプ）

沈殿分離槽と嫌気ろ床槽の上部にピークカット部を設けてあります。嫌気ろ床槽の流出部に搭載したピークカット移送エアリフトポンプで、汚水を一定量以下に調整して移送します。

❺好気ろ床槽（接触ばっ気部）

槽内にろ材を充填してあり、底部の散気管からばっ気を行います。ろ材には好気性微生物が付着し、有機物の好気的分解およびアンモニア性窒素の硝化を行います。

❻好気ろ床槽（生物ろ過部）

槽内に筒状担体を充填してあり、SS（浮遊物質）をろ過・除去するとともに、担体に付着した好気性微生物によって有機物の好気的分解およびアンモニア性窒素の硝化を行います。生物ろ過部の逆洗は、ブロワのタイマー制御により1日3回自動で行います。

担体の外観 微生物付着前

❼処理水槽

処理水を貯留します。また、循環エアリフトポンプで処理水を沈殿分離部に移送します。

❽消毒槽

処理水を消毒剤と接触させて消毒を行います。

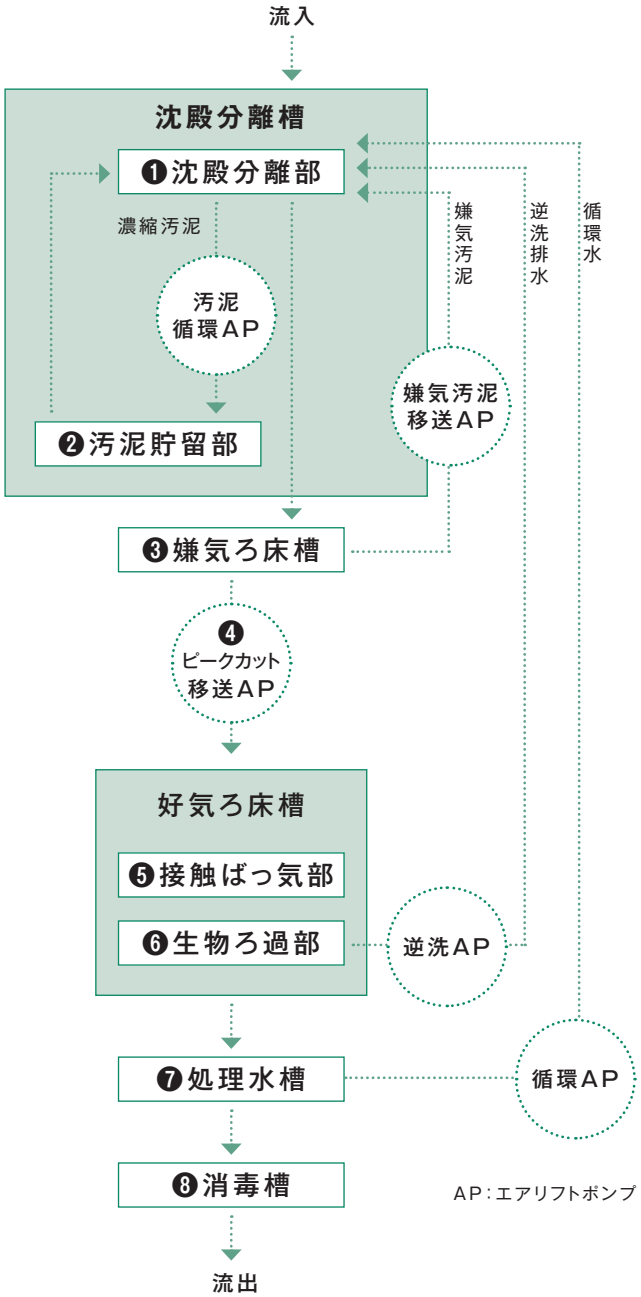
記載の放流水質のBOD（生物化学的酸素要求量）、T-N（全窒素）、SS（浮遊物質）は日間平均値です。製品の仕様は予告なく変更することがあります。

（財）日本建築センター
FRP評定取得済

新たな処理方式を採用し、省スペース化を実現しました。

汚泥濃縮とばっ気による生物処理を行い、汚泥の発生量を抑制することで、浄化槽本体の省スペース化を実現しました。

■フローシート



支柱工事不要なため、工期短縮とコストパフォーマンスに貢献します。

DCPD（ジシクロペンタジエン）樹脂を使用することにより品質と強度の向上を図りました。これにより、戸建住宅の駐車場下設置の場合、車両総重量2.0トン以下の自動車で、積雪1m以下の地域では従来必要だった支柱工事が不要になります。

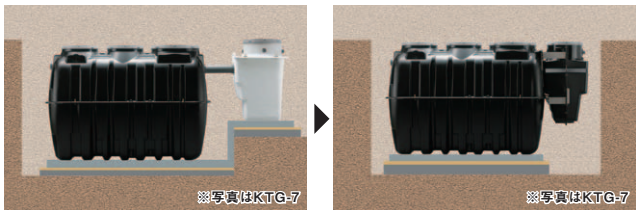
（支柱レス工事については、行政指導に従ってください。）

※（財）日本建築センターFRP評定取得済

ポンプ槽一体型をラインアップ。狭い敷地の設置にも有効です。

浄化槽の設置で放流管底が低くなってしまう場合に必要となる放流ポンプ槽を、浄化槽本体と一体化しました。ポンプケーブルは、長尺（10m）、耐塩素型を使用しています。

いままでは…	これからは…
●段差付基礎コンクリートが必要 ●設置面積は大	●本体とポンプ槽の接続配管不要 ●簡単な掘削形状 ●コンクリート使用量低減



コンクリートの段差打ち込みは不要です。

省エネ基準に適合するブロワを新たに開発しました。

消費電力は国の省エネ基準※をクリアした2口タイプブロワを採用。低炭素社会対応型浄化槽集中整備事業の対象となります。

※省エネ基準　5人槽：52W以下/7人槽：74W以下

仕様表

項目		単位	KTG-5	KTG-7
槽滞水量		m^3	1.462	2.066
槽寸法	最大幅	mm	1,020	
	最大長さ	mm	1,690	2,300
	最大高さ	mm	1,585	
地表面からの流入管底		mm	300（マンホール上面から330）	
地表面からの放流管底		mm	350（マンホール上面から380）	
本体質量		kg	150	180
ブロワ	消費電力	W（50/60Hz）	52	74
	風量	L/分	70以上	100以上
マンホールの径		mm	φ450　φ600	φ450 φ450　φ600
価格			660,000円 （税込693,000円）	900,000円 （税込945,000円）
放流ポンプ槽一体型の価格			980,000円 （税込1,029,000円）	1,220,000円 （税込1,281,000円）

記載の価格は本体（ブロワ含む）価格です。消費税込みの価格は（　）内で表示、配送・設置・維持管理・法定検査・清掃・申請・設置届などの諸費用は含まれておりません。

家庭用　コンパクト高度処理型　全浄協登録品

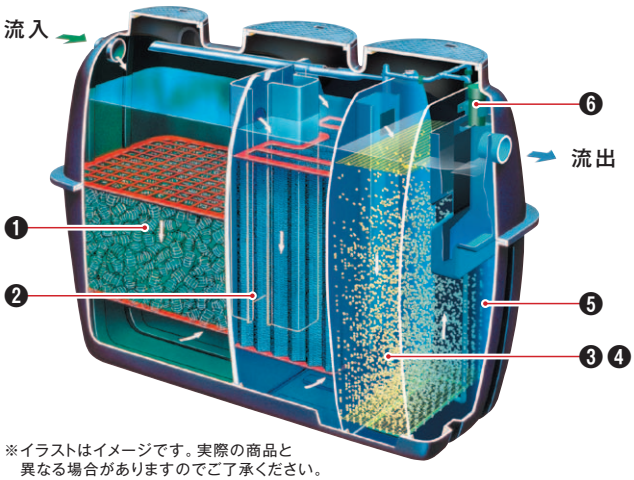
ハイバッキー KGRN型シリーズ 10人槽

（財）日本建築センター
FRP評定取得済

処理方式	嫌気濾床・担体流動方式
処理性能	放流水質（mg/L以下）
流入水質（mg/L以下） BOD200 T-N45 SS160	性能評価値 大臣認定値 BOD 20 T-N 20 SS 15　全浄協登録値 BOD 20 T-N 20

窒素除去・高度処理性能とともに、経済性と施工性の向上を実現。

環境に配慮した高度な処理性能。第三者による性能評価試験で100%の適合率を獲得。



※イラストはイメージです。実際の商品と異なる場合がありますのでご了承ください。

❶嫌気濾床槽第一室
汚水中の固形物や夾雑物を分離貯留します。濾材には嫌気性微生物が付着し、BODの低減と窒素の除去が行われます。

❷嫌気濾床槽第二室
第一室で処理された汚水は、更に第二室でBODの低減と窒素の除去が行われます。

❸担体流動槽
ブロワから休みなく空気（酸素）が送り込まれます。担体に生息している好気性微生物が、この酸素を利用して汚れを分解し、汚水をきれいにします。

❹筒状担体を採用
担体流動槽に充填する筒状担体は、表面に凹凸を設けているため、多量の微生物を生息させる構造となっています。

❺沈殿槽
担体流動槽で処理された水は、沈殿槽を通って消毒槽に移流します。

❻消毒槽
沈殿槽からの流出水を消毒剤に接触させて消毒します。

支柱工事が不要なため、工期短縮とコストパフォーマンスに貢献。

DCPD（ジシクロペンタジエン）樹脂を使用することにより品質と強度の向上を図りました。これにより、戸建住宅の駐車場下設置の場合、車両総重量2.0トン以下の自動車で、積雪1m以下の地域では従来必要だった支柱工事が不要になります。

※支柱レス工事については、行政指導に従ってください。

ポンプ槽一体型をラインアップ。狭い敷地の設置にも有効です。

浄化槽の設置で放流管底が低くなってしまう場合に必要となる放流ポンプ槽を、浄化槽本体と一体化しました。ポンプケーブルは、長尺（10m）、耐塩素型を使用しています。

仕様表

項目		単位	KGRN-10
槽滞水量		m^3	4.293
槽寸法	最大幅	mm	1,230
	最大長さ	mm	3,115
	最大高さ	mm	1,790
地表面からの流入管底		mm	250（マンホール上面から285）
地表面からの放流管底		mm	400（マンホール上面から435）
本体質量		kg	370
ブロワ	消費電力	W（50/60Hz）	58
	風量	L/分	80
マンホールの径		mm	φ450 ◯ φ600 ◯ φ600 ◯
価格			1,360,000円（税込1,428,000円）
放流ポンプ槽一体型の価格			1,680,000円（税込1,764,000円）

記載の放流水質のBOD（生物化学的酸素要求量）、T-N（全窒素）、SS（浮遊物質）は日間平均値です。製品の仕様は予告なく変更することがあります。

家庭用　コンパクト高度処理型　全浄協登録品

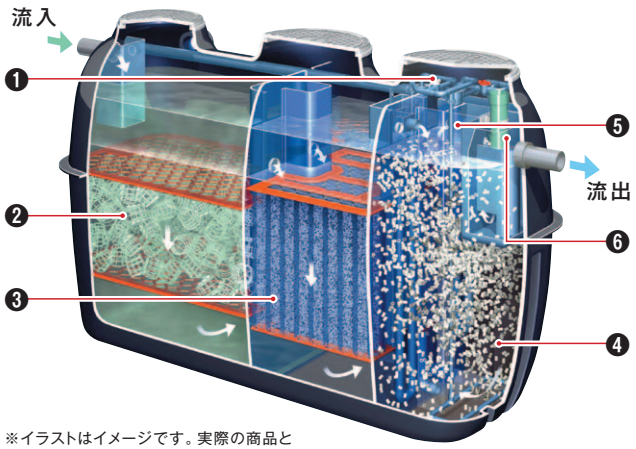
ハイバッキー KBR1型シリーズ 5・7・10人槽

（財）日本建築センター
FRP評定取得済

処理方式	流量調整型 嫌気濾床・担体流動生物濾過方式
処理性能	放流水質（mg/L以下） 性能評価値 大臣認定値 BOD 10 T-N 10 SS 10　全浄協登録値 BOD 20 T-N 20
流入水質（mg/L以下）	BOD 200 T-N 45 SS 160

業界トップクラスの処理性能で、厳しい基準値にも対応。

独自の構造と新発想の処理方式で、安定した放流水質を実現。



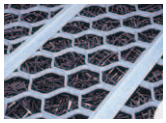
※イラストはイメージです。実際の商品と異なる場合がありますのでご了承ください。

❶循環用バルブ

担体流動槽から嫌気濾床槽第一室への循環水量は、循環用バルブで調整します。バルブの開度で調整しますので、メンテナンスが容易です。

❷嫌気濾床槽第一室「網様円筒状濾材」

汚水中の固形物や夾雑物を分離貯留します。濾材には嫌気性微生物が付着し、BODの低減と窒素の除去が行われます。



❸嫌気濾床槽第二室　「ヘチマ様板状濾材」

第一室で処理された汚水は、更に第二室でBODの低減と窒素の除去が行われます。第一室と第二室の濾床上部には流量調整部を確保し、第二室の出口に設けた流量調整装置により次の担体流動槽に移送されます。

❹担体流動槽

ブロワの空気を槽底部の散気管から吐出、汚水中に空気を溶け込ませます。筒状担体が槽内を流動し、担体に付着する好気性微生物により汚水をさらに浄化（有機物の酸化とアンモニア性窒素の硝化が行われます）。槽内の水は循環エアリフトポンプにより嫌気濾床槽第一室に戻され（循環）、繰り返し浄化運転を行います。

❺担体濾過槽

担体流動槽と同じ筒状担体を槽内に充填、浮遊物質の濾過を行います。担体濾過槽の逆洗は、1日2回、ブロワのタイマーにより自動で行います。

担体の外観 微生物付着前

❻消毒槽

担体濾過槽からの流出水を消毒剤に接触させて消毒します。

ブロワは1台でメンテナンスも簡単。

消費電力は国の省エネ基準※をクリアした2口タイプブロワを採用。低炭素社会対応型浄化槽集中整備事業の対象となります。

※省エネ基準　5人槽：52W以下/7人槽：74W以下/10人槽：101W以下

高度な窒素除去性能で、水域の富栄養化対策にも貢献。

嫌気濾床・担体流動生物濾過方式と安定した流量調整機能により、最高水準の窒素除去性能（T-N10mg/L以下）を実現。

仕様表

項目		単位	KBR1-5	KBR1-7	KBR1-10
槽滞水量		m³	2.870	4.293	5.695
槽寸法	最大幅	mm	980	1,230	1,660
	最大長さ	mm	2,775	3,115	3,000
	最大高さ	mm	1,790		2,062
地表面からの流入管底		mm	250（マンホール上面から285）		420（マンホール上面から455）
地表面からの放流管底		mm	400（マンホール上面から435）		570（マンホール上面から605）
本体質量		kg	320	410	520
ブロワ	消費電力	W（50/60Hz）	39	57	101
	風量	L/分	60	80	100
マンホールの径		mm	φ450	φ600	φ600
価格			800,000円（税込　840,000円）	1,100,000円（税込1,155,000円）	1,600,000円（税込1,680,000円）
放流ポンプ槽一体型の価格			1,120,000円（税込1,176,000円）	1,420,000円（税込1,491,000円）	1,920,000円（税込2,016,000円）

記載の価格は本体（ブロワ含む）価格です。消費税込みの価格は（　）内で表示、配送・設置・維持管理・法定検査・清掃・申請・設置届などの諸費用は含まれておりません。

集合住宅・店舗・事務所用　コンパクト高度処理型

ハイバッキー KGRN型シリーズ 14~50人槽

※DCPD樹脂製外槽は14人槽のみ

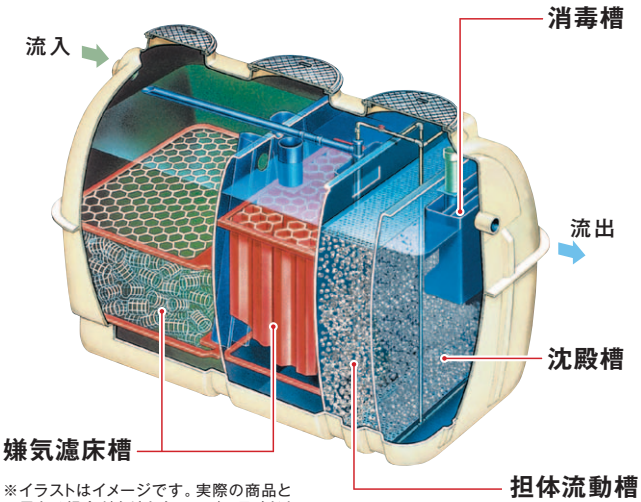
処理方式	嫌気濾床・担体流動方式
処理性能	放流水質（mg/L以下） 性能評価値 BOD20 T-N20 SS15 大臣認定値

［流入水質（mg/L以下）BOD200 T-N45 SS160］

窒素除去・高度処理型で、集合住宅・店舗に適した小規模浄化槽。

環境に配慮した高度な処理性能。

担体流動方式により、優れた処理性能を発揮。担体流動槽に充填する筒状担体は、表面に凹凸を設けているため、多量の微生物を生息させる構造となっています。



※イラストはイメージです。実際の商品と異なる場合がありますのでご了承ください。

14人槽は、業界初のDCPD樹脂製です。

従来FRP製であった14人槽の製法を転換。コンパクト化と軽量化（約470kg）を実現しました。搬送や現場作業時の取り扱いが向上。また、機械成形による品質向上で信頼性に貢献します。

ブロワは、電磁式です。

オイルレスのブロワは、コンパクトで軽量かつ低騒音です。

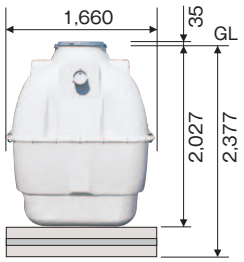
低騒音　コンパクト　軽量　オイルレス

浄化槽型式	寸法（mm）	質量（kg）	騒音値（dB）
KGRN-14	W179×L250×H218	8.3	41
KGRN-18	W220×L365×H216	14.1	43
KGRN-21、25			45
KGRN-30			48
KGRN-35	W220×L430×H216	16.0	50
KGRN-40、42			
KGRN-45、50			55

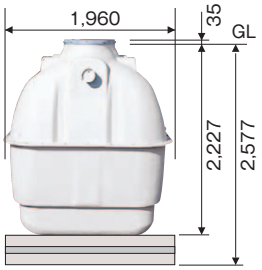
注）騒音値は、ブロワから1m地点の値（暗騒音40dB）で、参考値です。

■人槽寸法

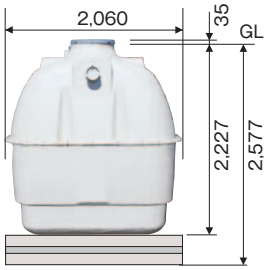
14～21人槽



25～35人槽



40～50人槽



※14人槽の外槽はDCPD製です。

仕様表

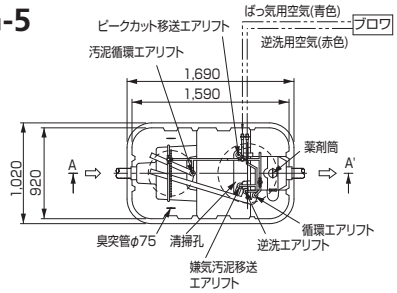
項目		単位	KGRN-14	KGRN-18	KGRN-21	KGRN-25	KGRN-30	KGRN-35	KGRN-40	KGRN-42	KGRN-45	KGRN-50
槽滞水量		m³	5.695	6.715	7.473	8.930	10.237	11.463	13.542		15.517	
槽寸法	最大幅	mm	1,660			1,960			2,060			
	最大長さ	mm	3,000	3,485	3,845	3,530	3,990	4,425	4,800		5,450	
	最大高さ	mm	2,062			2,262						
地表面からの流入管底		mm	420（マンホール上面から455）									
地表面からの放流管底		mm	570（マンホール上面から605）									
本体質量		kg	470	610	665	840	950	980	1,260		1,400	
ブロワ	消費電力	W(50/60Hz)	130	180/170	210/215		305/310	260	330		400	
	風量	L/分	120	150	200		250	300	350		400	
マンホールの径		mm	φ450 ○	φ600 ○	φ600 ○	φ450 ○	φ600 ○	600×900 □	φ450 ○	φ600 ○	600×900 □	φ450 ○
価格			1,873,500円（税込1,967,175円）	2,390,000円（税込2,509,500円）	2,805,200円（税込2,945,460円）	3,402,700円（税込3,572,835円）	4,000,200円（税込4,200,210円）	4,658,500円（税込4,891,425円）	5,134,500円（税込5,391,225円）	5,316,800円（税込5,582,640円）	5,792,800円（税込6,082,440円）	6,582,700円（税込6,911,835円）
放流ポンプ槽一体型の価格			2,354,600円（税込2,472,330円）	2,871,100円（税込3,014,655円）	3,286,300円（税込3,450,615円）	3,883,800円（税込4,077,990円）	4,481,300円（税込4,705,365円）	5,139,600円（税込5,396,580円）	5,570,000円（税込5,848,500円）	5,797,800円（税込6,087,690円）	6,228,200円（税込6,539,610円）	7,063,700円（税込7,416,885円）

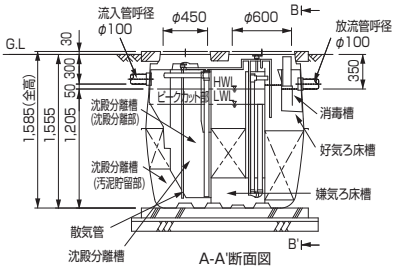
記載の放流水質のBOD（生物化学的酸素要求量）、T-N（全窒素）、SS（浮遊物質）は日間平均値です。製品の仕様は予告なく変更することがあります。

構造図（家庭用／集合住宅・店舗・事務所用）[単位：mm]

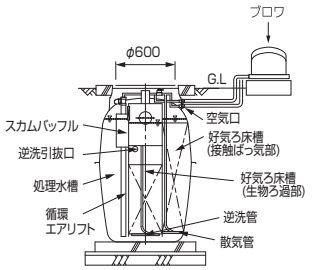
浄化槽認定関係書類および図面類のダウンロードはハウステックホームページから
http://www.housetec.co.jp/business/　TOP> ビジネス> ハウステックのビジネスユーザー向けページ

KTG-5

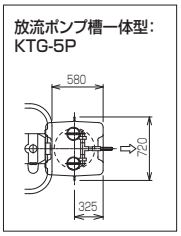




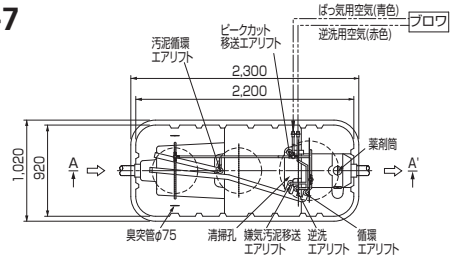
A-A'断面図

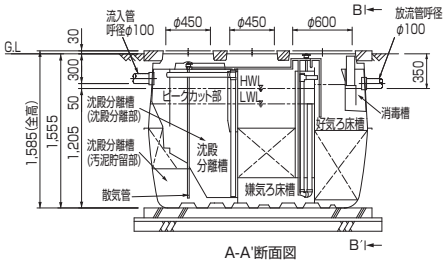


B-B'断面図

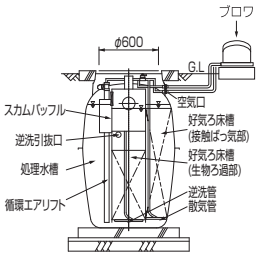


KTG-7

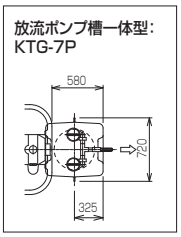




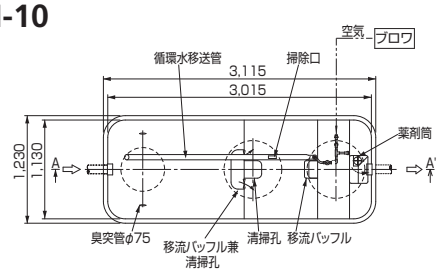
A-A'断面図

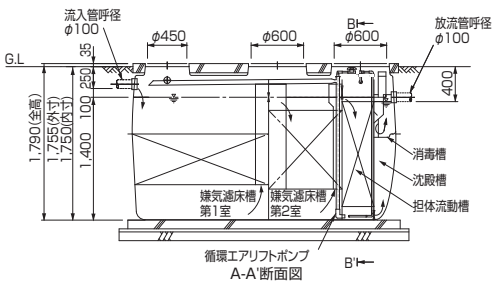


B-B'断面図

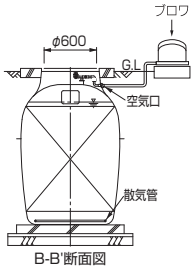


KGRN-10

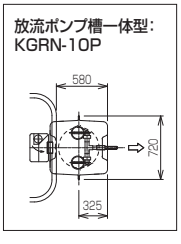




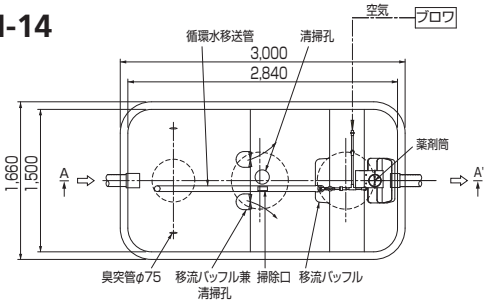
A-A'断面図

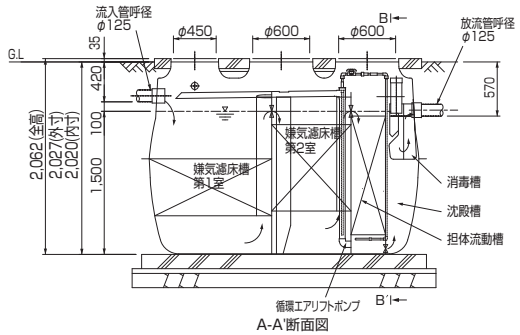


B-B'断面図

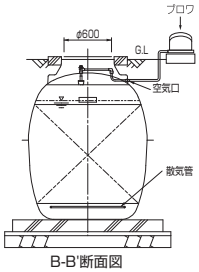


KGRN-14

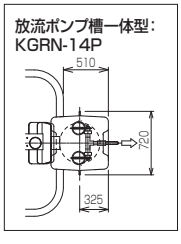




A-A'断面図



B-B'断面図

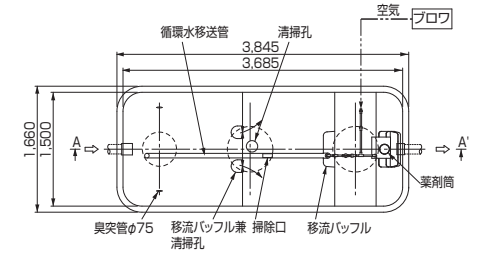


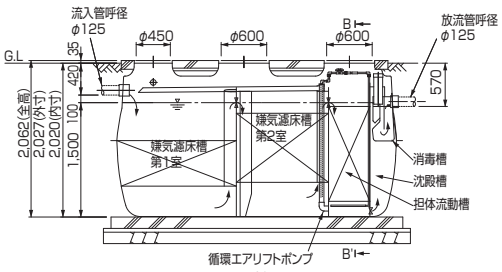
記載の価格は本体（ブロワ含む）価格です。消費税込みの価格は（　）内で表示、配送・設置・維持管理・法定検査・清掃・申請・設置届などの諸費用は含まれておりません。

構造図（家庭用／集合住宅・店舗・事務所用）[単位：mm]

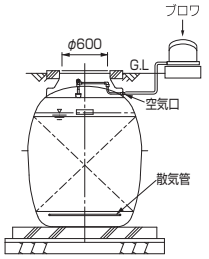
浄化槽認定関係書類および図面類のダウンロードはハウステックホームページから
http://www.housetec.co.jp/business/　TOP> ビジネス> ハウステックのビジネスユーザー向けページ

KGRN-21

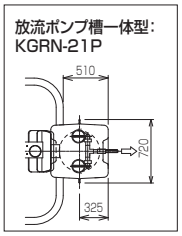




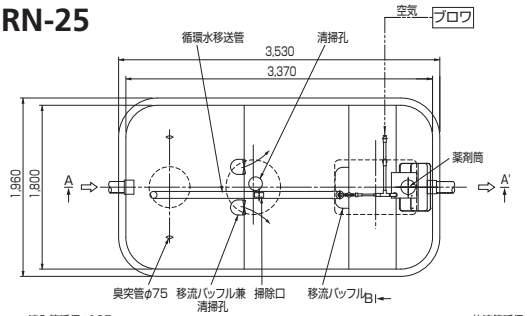
A-A'断面図

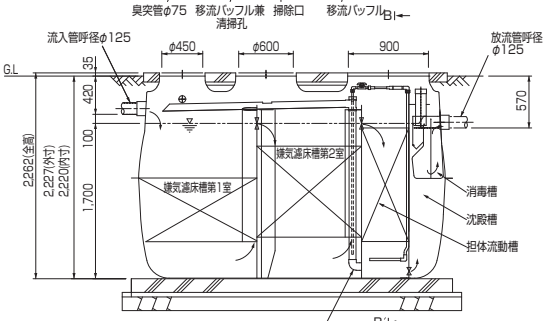


B-B'断面図

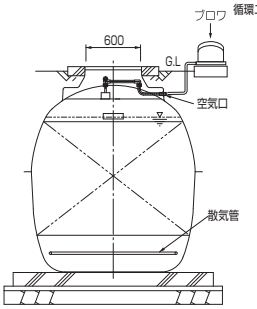


KGRN-25

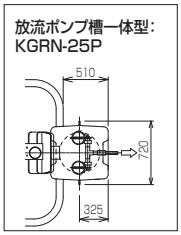




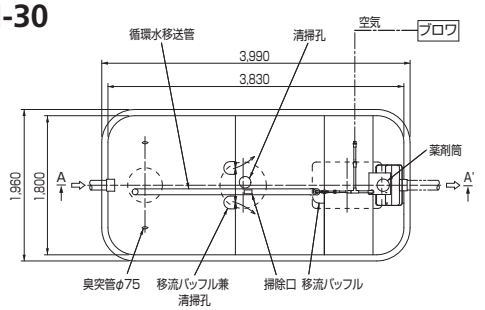
A-A'断面図

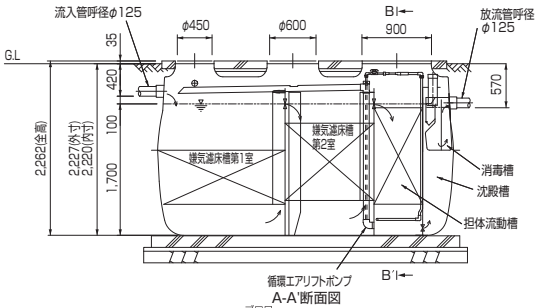


B-B'断面図

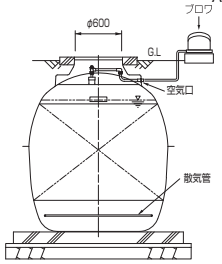


KGRN-30

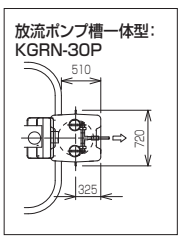




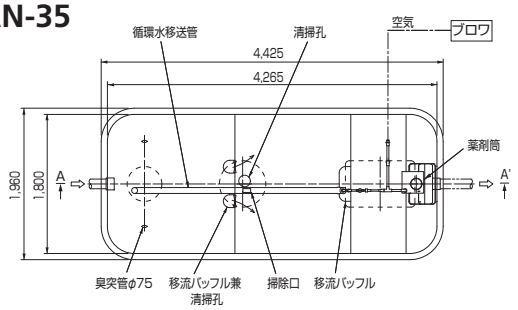
A-A'断面図

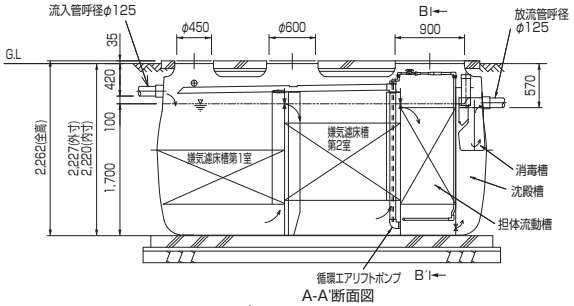


B-B'断面図

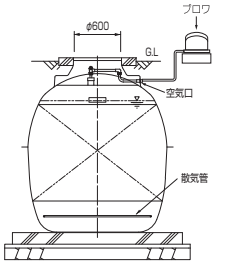


KGRN-35

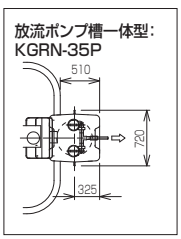




A-A'断面図

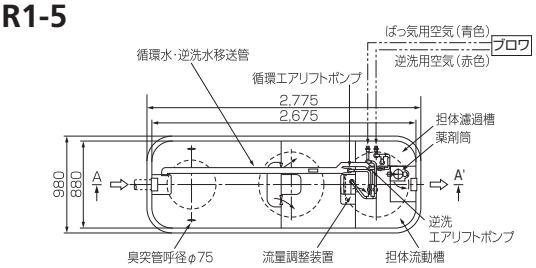


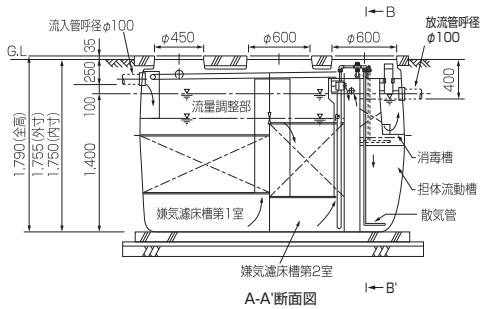
B-B'断面図



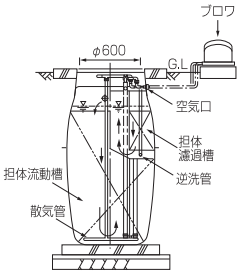
記載の放流水質のBOD（生物化学的酸素要求量）、T-N（全窒素）、SS（浮遊物質）は日間平均値です。製品の仕様は予告なく変更することがあります。

KBR1-5



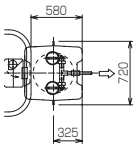


A-A'断面図

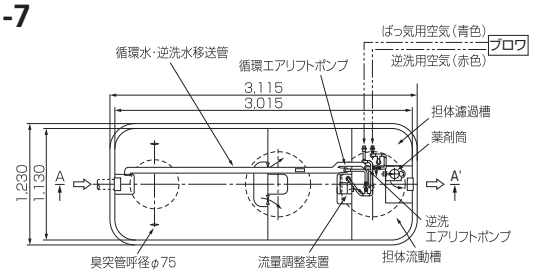


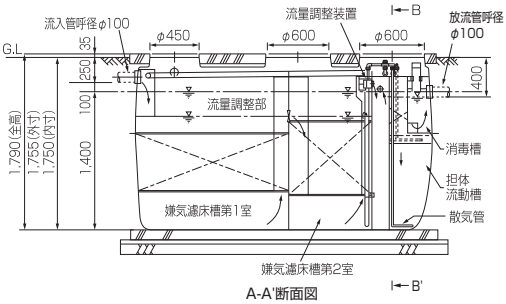
B-B'断面図

放流ポンプ槽一体型:
KBR1-5P

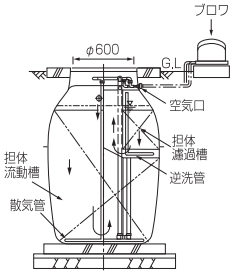


KBR1-7



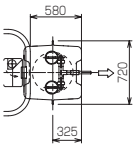


A-A'断面図

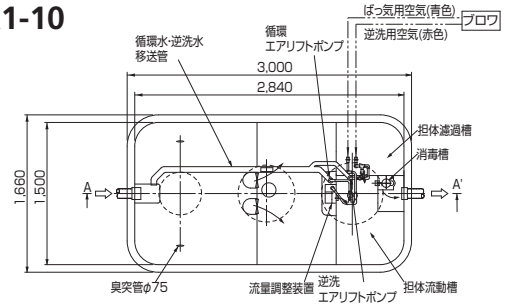


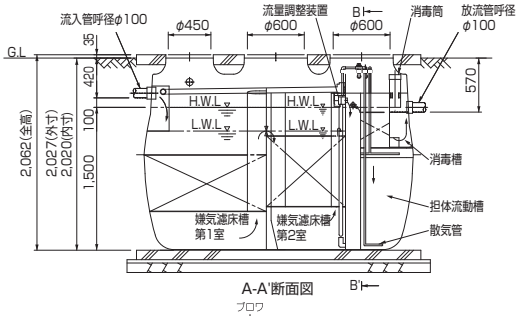
B-B'断面図

放流ポンプ槽一体型:
KBR1-7P

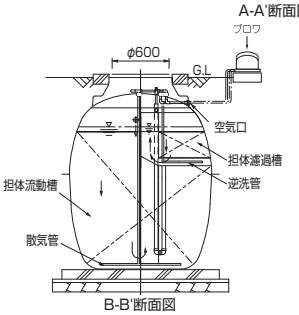


KBR1-10



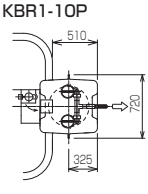


A-A'断面図

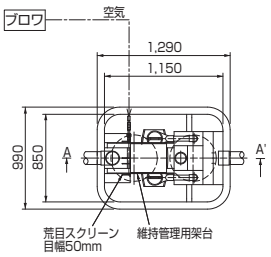


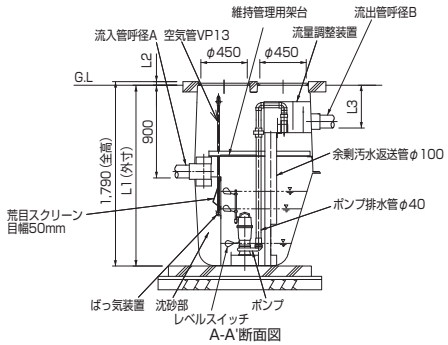
B-B'断面図

放流ポンプ槽一体型:
KBR1-10P



原水ポンプ槽





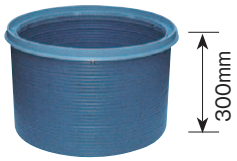
A-A'断面図

型式	流入管呼径(A)	流出管呼径(B)	寸法			適用機種
			(L1)	(L2)	(L3)	
MU-1	φ100	φ100	1,755	35	245	KGRN-10 KBR1-5,7
MU-2	φ125	φ125	1,755	35	415	KGRN-14～50
MU-3	φ100	φ100	1,755	35	415	KBR1-10
MU-4	φ100	φ100	1,760	30	295	KTG-5,7

記載の価格は本体(ブロワ含む)価格です。消費税込みの価格は( )内で表示、配送・設置・維持管理・法定検査・清掃・申請・設置届などの諸費用は含まれておりません。

オプション（家庭用／集合住宅・店舗・事務所用）

深埋め用嵩上げ枠（材質PVC）



AJW型

適用		品名	価格（円）
マンホール	高さ（㎜）		
φ450用	300	AJW-450-3	オープン価格
φ600用	300	AJW-600-3	
角型（FRP）（600×900）	300	MHW-6090	

注1）300mmを超える嵩上げはしないでください。
注2）KTG-5型の場合、φ450用×1ヶ、φ600用×1ヶが必要です。
詳しくは各製品の仕様表をご参照ください。

耐荷重用マンホールフタ

ボルトロック式

ご注意

- 浄化槽の上部を駐車場として使用する場合には、特殊工事が必要となります。詳しくは施工要領書をお読みください。
- フタを交換する場合は、現在使用しているフタのサイズ・種類等をご確認いただき、お近くの弊社営業所または特約店までお問い合わせください。
- 鋳鉄製フタ、枠は表面塗装の状況に応じて再塗装してください。

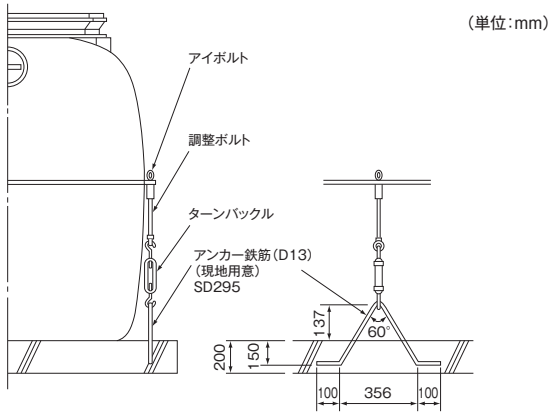
適用	材質	サイズ	ロック	品名	価格（円）
15kN用（4t車）荷重仕様 T-6	鋳物（色：黒）	φ450	ボルトロック	F4-450B	オープン価格
		φ600	ボルトロック	F4-650B	
		600×900	ボルトロック	S4-6090	
	樹脂（色：黒）	φ450	回転ロック	S15N-450 フタ※	
				S15N-450 ワク※	
		φ600	回転ロック	S15N-600 フタ※	
				S15N-600 ワク※	
		600×900	ボルトロック	S15N-6090	
50kN用（11t車）荷重仕様 T-20	鋳物（色：黒）	φ450	ボルトロック	F11-450B	
		φ600	ボルトロック	F11-650B	
		600×900	ボルトロック	S11-6090	

注1）フタ・枠セットになっています。
注2）※付はフタと枠に分かれています。

浮上防止用金具

浄化槽の設置場所に湧き水が出た場合に使用します。
浮上防止用金具類は取付後、タールエポキシ塗料を塗装してください。

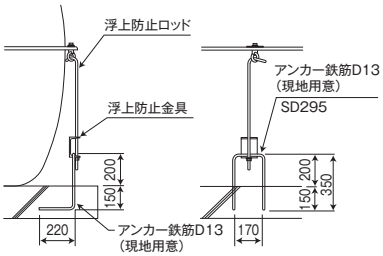
（単位：mm）



KTG-5·7用、KGRN-10用、KBR1-5·7用

適用機種	品名	価格（円）
KTG-5·7	FJR-KTG	オープン価格
KGRN-10　KBR1-5·7	FJR-2Y	
KGRN-14·18·21　KBR1-10	FJR-2G	
KGRN-25·30·35	FJR-2H	
KGRN-40·42·45·50	FJR-2J	
HP-1·2·3·4	FJR-HP1	
MU-1·2·3·4	FJR-MU1	

（単位：mm）



KBR1-10用、
KGRN-14～50用、
MU-1·2·3·4用、
HP-1·2·3·4用

その他のオプションもあります。詳しくは弊社営業所へお問い合わせください。

原水ポンプ槽　※受注生産品

ポンプ2台、ブロワ1台付です。流量調整装置により、浄化槽の規模に応じた移送水量が確保できます。

MU-1　［適用機種］KGRN-10、KBR1-5·7
MU-2　［適用機種］KGRN-14～50
MU-3　［適用機種］KBR1-10
MU-4　［適用機種］KTG-5·7

放流ポンプ槽　※受注生産品

ポンプ2台付です。ポンプは1回ごとに自動交互運動を行います。万一の故障の際でも、もう一台が自動的に運転します。

HP-1［適用機種］KGRN-10、KBR1-5·7
HP-2［適用機種］KGRN-14～50
HP-3［適用機種］KBR1-10
HP-4［適用機種］KTG-5·7

※ポンプ槽一体型もあります。

補助金制度

設置には、国や地方自治体の補助が受けられます。
※詳しくは最寄の営業所へお問い合わせください。

記載の放流水質のBOD（生物化学的酸素要求量）、T-N（全窒素）、SS（浮遊物質）は日間平均値です。製品の仕様は予告なく変更することがあります。

ハイバッキー大型は、51～2000人槽まで対応できる現場施工が容易なユニットタイプです。

工場での一貫生産

設計のCADシステムを生産管理システムに直結。きわめて短時間に、精度の高い設計を行います。また、管体成形から加工・組立まで工場での一貫生産です。

高度処理で厳しい基準に対応

水質問題は、いまや社会的にも大きな関心を呼んでおり、放流水質の規制値も、年々厳しくなっています。ハウステックでは、BOD10mg/L、T-N10mg/L、T-P1mg/L以下という厳しい水質基準にも対応します。

大型

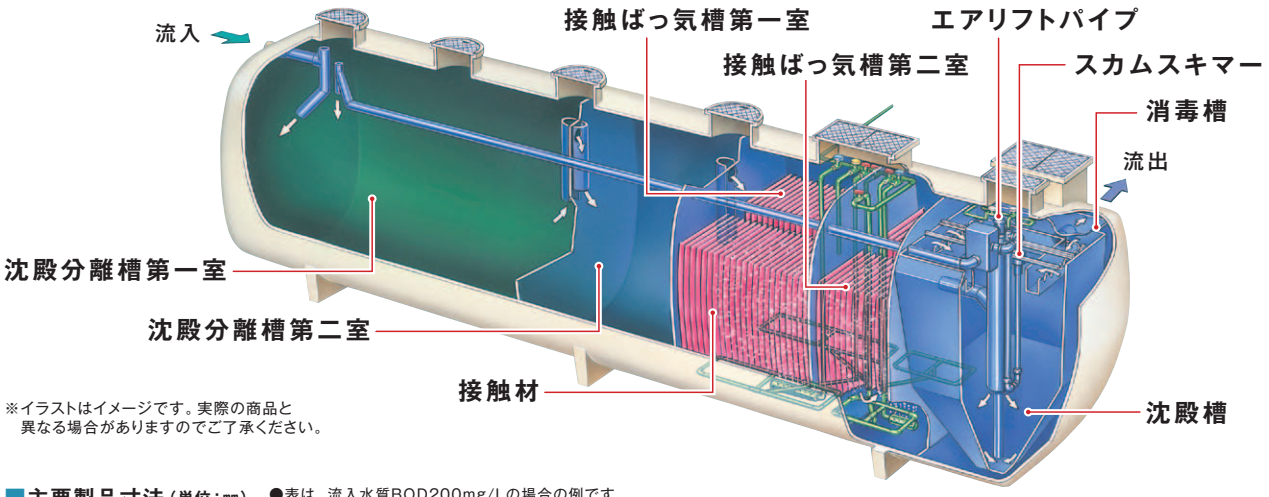
ハイバッキー JTN2型 シリーズ 51~500人槽 | 5.1~78.5m³/日対応

処理方式 | 接触ばっ気方式（沈殿分離槽）

処理性能 | 放流水質（mg/L以下）
BOD 20

放流水BOD20mg/Lに対応、接触ばっ気方式で汚水を処理。

豊富な実績を誇っている、接触ばっ気方式の合併処理浄化槽。放流水質はBOD20mg/L以下。
処理対象人員は51人から最大500人まで、用途・規模に応じた選択が可能です。



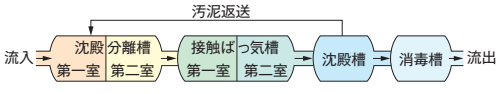
※イラストはイメージです。実際の商品と異なる場合がありますのでご了承ください。

■主要製品寸法（単位：mm）

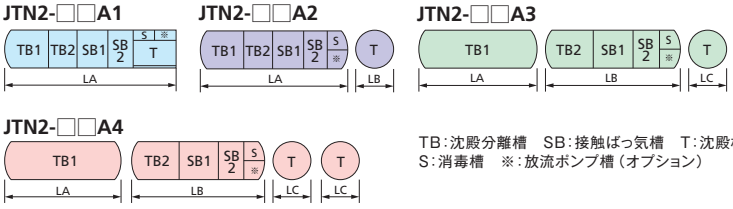
●表は、流入水質BOD200mg/Lの場合の例です。
●この他、流入水質BOD100～600mg/L、100～400L/人・日にも対応しています。

日平均汚水量（L/人・日）	処理対象人員（人）											
	51	60	70	80	90	100	110	120	130	140	150	160
100	LA 6,655	LA 6,655	LA 6,655	LA 6,655	LA 6,655	LA 6,955	LA 7,205	LA 7,605	LA 8,300	LA 8,300	LA 9,250	LA 9,250
150	LA 6,655	LA 6,655	LA 7,205	LA 7,605	LA 8,750	LA 9,800	LA 9,800	LA 10,700	LA 11,000	LA 11,700	LA 11,500 LB 2,000	LA 12,200 LB 2,000
200	LA 6,955	LA 7,605	LA 8,750	LA 9,800	LA 10,700	LA 11,600	LA 11,450 LB 2,000	LA 12,250 LB 2,000	LA 6,300 LB 7,200 LC 2,340	LA 6,500 LB 7,700 LC 2,340	LA 7,000 LB 8,000 LC 2,340	LA 7,100 LB 8,500 LC 2,340
250	LA 8,100	LA 9,800	LA 10,700	LA 11,600	LA 12,250 LB 2,000	LA 6,500 LB 7,700 LC 2,000	LA 7,000 LB 8,000 LC 2,340	LA 7,500 LB 8,900 LC 2,340	LA 7,800 LB 9,600 LC 2,340	LA 8,200 LB 9,700 LC 2,500	LA 8,400 LB 10,200 LC 2,500	LA 9,000 LB 11,600 LC 2,000×2

■フローシート



■構成（組合せ）



TB：沈殿分離槽　SB：接触ばっ気槽　T：沈殿槽
S：消毒槽　※：放流ポンプ槽（オプション）

記載の価格は本体（ブロワ含む）価格です。消費税込みの価格は（　）内で表示、配送・設置・維持管理・法定検査・清掃・申請・設置届などの諸費用は含まれておりません。

大型

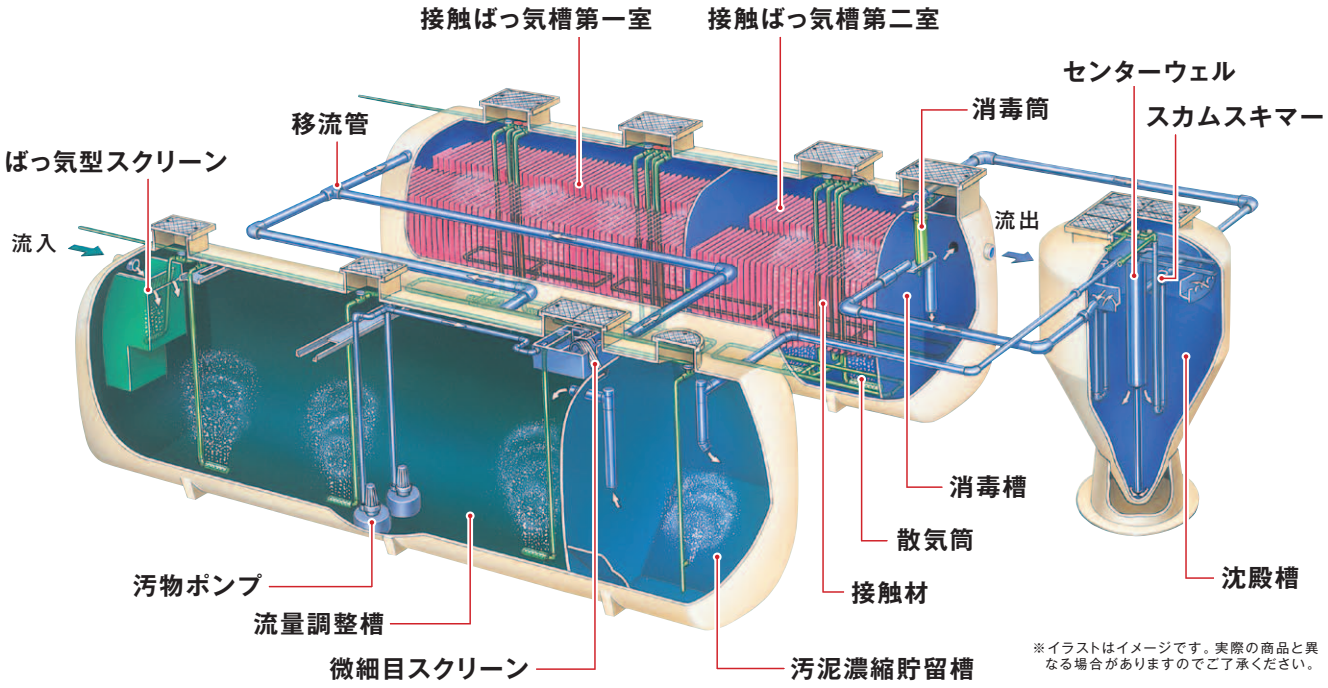
ハイパッキーJRN2型シリーズ　101~500人槽｜10.2~180m³/日対応

処理方式｜接触ばっ気方式（流量調整槽）

処理性能｜放流水質（mg/L以下）
BOD20

流量調整機能付きで、砂や夾雑物、固形物も自動除去。

砂だまりやスクリーンで、砂や大きな夾雑物を除去し、さらに微細目スクリーンで小さな夾雑物も除去。接触ばっ気槽以降は、沈殿分離方式と同様に汚水を浄化します。放流水質はBOD20mg/L以下に対応し、処理対象人員101人から最大500人までと豊富な機種揃えですから、規模・用途に応じて最適の機種選択ができます。



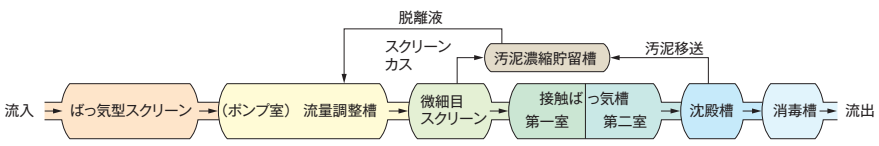
※イラストはイメージです。実際の商品と異なる場合がありますのでご了承ください。

■主要製品寸法（単位：mm）

●表は、流入水質BOD200mg/Lの場合の例です。
●この他、流入水質BOD100～600mg/L、100～400L/人・日にも対応しています。

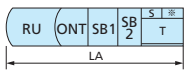
日平均汚水量（L/人・日）	処理対象人員（人）										
	101	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200
100	LA 7,680	LA 7,680	LA 7,680	LA 7,830	LA 7,980	LA 8,130	LA 8,130	LA 8,330	LA 8,880	LA 8,880	LA 8,880
150	LA 8,130	LA 8,330	LA 8,880	LA 8,880	LA 9,280	LA 9,380	LA 9,730	LA 10,330	LA 10,880	LA 10,580 LB 2,000	LA 10,580 LB 2,000
200	LA 8,880	LA 9,280	LA 9,730	LA 10,330	LA 10,880	LA 10,580 LB 2,000	LA 10,980 LB 2,000	LA 11,580 LB 2,000	LA 12,130 LB 2,000	LA 7,150 LB 7,000 LC 2,340	LA 7,350 LB 7,600 LC 2,340
250	LA 10,330	LA 10,880	LA 10,580 LB 2,000	LA 11,580 LB 2,000	LA 12,130 LB 2,000	LA 7,150 LB 6,700 LC 2,000	LA 7,350 LB 7,600 LC 2,340	LA 7,850 LB 7,600 LC 2,340	LA 7,950 LB 8,200 LC 2,340	LA 8,500 LB 8,200 LC 2,340	LA 8,750 LB 8,600 LC 2,340

■フローシート　処理対象人員101～500人の場合

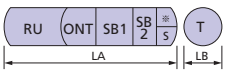


■構成（組合せ）

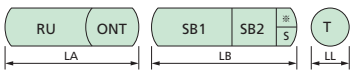
JRN2-□□A1



JRN2-□□A2



JRN2-□□A3



RU：流量調整槽　ONT：汚泥濃縮貯留槽　SB：接触ばっ気槽
T：沈殿槽　S：消毒槽　※：放流ポンプ槽（オプション）

記載の放流水質のBOD（生物化学的酸素要求量）、T-N（全窒素）、SS（浮遊物質）は日間平均値です。製品の仕様は予告なく変更することがあります。

大型

ハイパッキー HNR2型 シリーズ 51~2,000人槽 | 10.2~250m³/日対応

処理方式 | 間欠ばっ気活性汚泥方式

処理性能 | 放流水質（mg/L以下）
BOD 20

間欠ばっ気方式採用で省スペース化を実現。

HNR2型は、ブロワと水中撹拌器の組合せでばっ気（好気）と撹拌（嫌気）を交互に行います。

水中撹拌器

■主要製品寸法（単位：mm）

●住宅シリーズ（流入BOD：200mg/L、汚水量：200L/人・日、排出時間：12時間）自然放流の場合

処理対象人員（人）	51～140
型式 A1	LA 9,580

処理対象人員（人）	150～180	190～200	220～240	260～280
型式 A2	LA 8,580 LB 2,000	LA 8,580 LB 2,340	LA 10,280 LB 2,340	LA 11,980 LB 2,500

処理対象人員（人）	300	350	400
型式 A4	LA 8,200 LB 5,200 LC 2,000×2	LA 8,200 LB 6,100 LC 2,000×2	LA 9,700 LB 7,000 LC 2,340×2

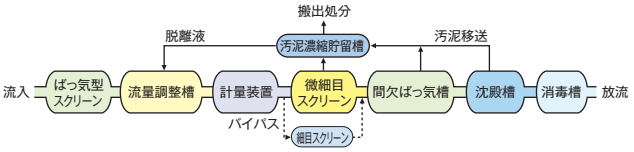
処理対象人員（人）	450	500
型式 A5	LA 5,680 LB 6,000 LC 7,000 LD 2,340×2	LA 9,700 LB 6,000 LC 7,900 LD 2,500×2

■設置スペース

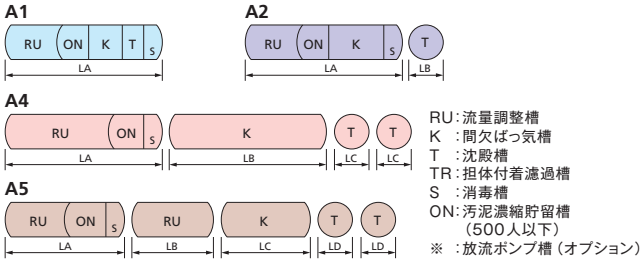
HNR2型	4槽 50.8m²
JRN2型	6槽 78.4m²

流入BOD：200mg/L　処理対象人員：400人
放流BOD：20mg/L　汚水量：200L/人・日

■フローシート　処理対象人員500人以下



■構成（組合せ）



RU：流量調整槽
K　：間欠ばっ気槽
T　：沈殿槽
TR：担体付着濾過槽
S　：消毒槽
ON：汚泥濃縮貯留槽（500人以下）
※　：放流ポンプ槽（オプション）

大型

ハイパッキー HNR1型 シリーズ 51~1,000人槽 | 10.2~250m³/日対応

処理方式 | 間欠ばっ気方式（凝集剤添加）に三次処理として担体付着濾過法を組み合わせた方式

処理性能
流入水質（mg/L以下）　※流入水質は建築用途により異なります。
BOD 100～600　T-N 70　SS 250　T-P 7　COD 100　n-Hex 20

放流水質（mg/L以下）
BOD 10　T-N 10　SS 10　T-P 1　COD 15　n-Hex 3

BOD、CODはもちろん、窒素や燐の高度処理を実現。

●DO制御によるブロワと水中撹拌機の繰り返し運転により、窒素を安定して除去可能。
●凝集剤（Fe、Al系）をばっ気槽に添加し、確実に燐を除去可能。
●三次処理装置として、ポリエチレン連通気泡体を充填した担体付着濾過槽を付加し、安定した水質を確保。
●制御盤はタッチパネル方式を採用し、見やすく、操作が容易。
●オプション（モデム、受信側制御システム）として電話回線による遠隔操作も可能。

■主要製品寸法（単位：mm）

●住宅シリーズ（流入BOD：200mg/L、汚水量：200L/人・日、排出時間：12時間）自然放流の場合

処理対象人員（人）	51	60	70	80	90	100	110	120
型式 A1	LA 11,180	LA 11,180	LA 11,180	LA 11,180	LA 12,380	LA 12,380	LA 12,380	LA 12,380

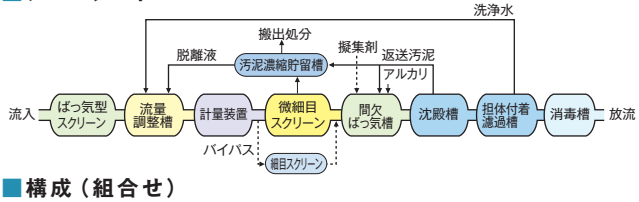
処理対象人員（人）	130	140	150	160
型式 A2	LA 11,780 LB 2,000	LA 11,780 LB 2,000	LA 11,780 LB 2,000	LA 11,780 LB 2,000

処理対象人員（人）	170	180	190	200	220	240	260	280
型式 A3	LA 8,380 LB 6,100 LC 2,000	LA 8,380 LB 6,100 LC 2,340	LA 8,380 LB 7,000 LC 2,340	LA 8,380 LB 7,000 LC 2,340	LA 8,380 LB 7,900 LC 2,340	LA 8,380 LB 7,900 LC 2,500	LA 8,380 LB 8,800 LC 2,500	LA 10,210 LB 9,700 LC 2,500

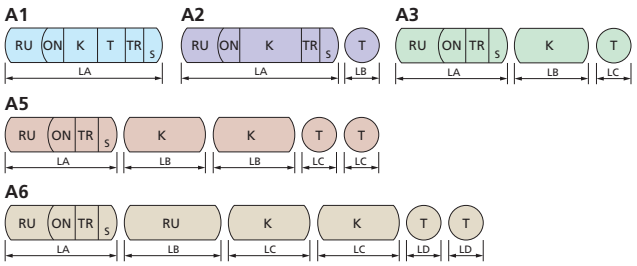
処理対象人員（人）	300	350	400
型式 A5	LA 10,210 LB 5,200×2 LC 2,000×2	LA 11,710 LB 6,100×2 LC 2,000×2	LA 11,710 LB 7,000×2 LC 2,340×2

処理対象人員（人）	450	500
型式 A6	LA 8,310 LB 6,000 LC 7,900×2 LD 2,340×2	LA 8,310 LB 6,000 LC 8,800×2 LD 2,500×2

■フローシート　処理対象人員51～500人以下



■構成（組合せ）



RU：流量調整槽　K：間欠ばっ気槽　T：沈殿槽　TR：担体付着濾過槽　S：消毒槽
ON：汚泥濃縮貯留槽（500人以下）　※：放流ポンプ槽（オプション）

記載の価格は本体（ブロワ含む）価格です。消費税込みの価格は（　）内で表示、配送・設置・維持管理・法定検査・清掃・申請・設置届などの諸費用は含まれておりません。

建築用途別し尿浄化槽処理対象人員算定基準							算定単位当たりの汚水量及びBOD濃度参考値	
別番	類似用途	建築用途			処理対象人員		合併処理対象	
					算定式	算定単位	汚水量	BOD
1	集会場施設関係	イ	公会堂・集会場・劇場・映画館・演芸場		n=0.08A	n：人員（人） A：延べ面積（m^2）	16（L/m^2・日）	150（mg/L）
		ロ	競輪場・競馬場・競艇場		n=16C	n：人員（人） C[2]：総便器数（個）	2,400（L/個・日）	260（mg/L）
		ハ	観覧場・体育館		n=0.065A	n：人員（人） A：延べ面積（m^2）	10（L/m^2・日）	260（mg/L）
2	住宅施設関係	イ	住宅	A≦130[1]の場合	n=5	n：人員（人） A：延べ面積（m^2）	1,000（L/戸・日）	200（mg/L）
				130[1]＜Aの場合	n=7		1,400（L/戸・日）	
				浴室及び台所が2つ以上ある住宅	n=10		2,000（L/戸・日）	
		ロ	共同住宅		n=0.05A	n：人員（人） ただし、1戸当たりのnが、3.5人以下の場合は1戸あたりのnを3.5人又は2人（1戸が1居室[3]だけで構成されている場合に限る）とし、1戸当たりのnが6人以上の場合は1戸あたりのnを6人とする。 A：延べ面積（m^2）	10（L/m^2・日）	200（mg/L）
		ハ	下宿・寄宿舎		n=0.07A	n：人員（人） A：延べ面積（m^2）	14（L/m^2・日）	140（mg/L）
		ニ	学校寄宿舎・自衛隊キャンプ宿舎・老人ホーム・養護施設		n=P	n：人員（人） P：定員（人）	200（L/人・日）	200（mg/L）
3	宿泊施設関係	イ	ホテル・旅館	結婚式場又は宴会場を有する場合	n=0.15A	n：人員（人） A：延べ面積（m^2）	30（L/m^2・日）	200（mg/L）
				結婚式場又は宴会場を有しない場合	n=0.075A		30（L/m^2・日）	100（mg/L）
		ロ	モーテル		n=5R	n：人員（人） R：客室数	1,000（L/室・日）	50（mg/L）
		ハ	簡易宿泊所・合宿所・ユースホステル・青年の家		n=P	n：人員（人） P：定員（人）	200（L/人・日）	200（mg/L）
4	医療施設関係	イ	病院・療養所・保健所	業務用厨房設備又は洗濯設備を設ける場合 300床未満の場合	n=8B	n：人員（人） B：ベット数（床）	ベット数300床未満 1,000（L/床・日）	厨房・洗濯設備のある施設 320（mg/L）
				業務用厨房設備又は洗濯設備を設ける場合 300床以上の場合	n=11.43（B−300）+2,400			
				業務用厨房設備又は洗濯設備を設けない場合 300床未満の場合	n=5B		ベット数300床以上 1,300（L/床・日）	厨房・洗濯設備のない施設 150（mg/L）
				業務用厨房設備又は洗濯設備を設けない場合 300床以上の場合	n=7.14（B−300）+1,500			
		ロ	診療所・医院		n=0.19A	n：人員（人） A：延べ面積（m^2）	25（L/m^2・日）	300（mg/L）
5	店舗関係	イ	店舗・マーケット		n=0.075A	n：人員（人） A：延べ面積（m^2）	15（L/m^2・日）	150（mg/L）
		ロ	百貨店[5]		n=0.15A		30（L/m^2・日）	150（mg/L）
		ハ	飲食店	一般の場合	n=0.72A		130（L/m^2・日）	220（mg/L）
				汚濁負荷の高い場合	n=2.94A		260（L/m^2・日）	450（mg/L）
				汚濁負荷の低い場合	n=0.55A		110（L/m^2・日）	200（mg/L）
		ニ	喫茶店		n=0.80A		160（L/m^2・日）	150（mg/L）
6	娯楽施設関係	イ	玉突場・卓球場		n=0.075A	n：人員（人） A：延べ面積（m^2）	15（L/m^2・日）	150（mg/L）
		ロ	パチンコ店		n=0.11A		22（L/m^2・日）	150（mg/L）
		ハ	囲碁クラブ・マージャンクラブ		n=0.15A		30（L/m^2・日）	150（mg/L）
		ニ	ディスコ		n=0.50A		100（L/m^2・日）	150（mg/L）
		ホ	ゴルフ練習場		n=0.25S	n：人員（人） S：打席数（数）	50（L/席・日）	150（mg/L）
		ヘ	ボウリング場		n=2.50L	n：人員（人） L：レーン数（レーン）	500（L/レーン・日）	150（mg/L）
		ト	バッティング場		n=0.20S	n：人員（人） S：打席数（席）	40（L/席・日）	150（mg/L）
		チ	テニス場	ナイター設備を設ける場合	n=3S	n：人員（人） S：コート面数（面）	600（L/面・日）	150（mg/L）
				ナイター設備を設けない場合	n=2S		400（L/面・日）	
		リ	遊園地・海水浴場		n=16C	n：人員（人） C[2]：総便器数（個）	2,400（L/個・日）	260（mg/L）
		ヌ	プール・スケート場		$n=\frac{20C+120U}{8}\times t$	n：人員（人） C：大便器数（個） U[4]：小便器数（個） t：単位便器当たり1日平均使用時間（時間） t=1.0～2.0	−	150（mg/L）
		ル	キャンプ場		n=0.56P	n：人員（人） P：収容人員（人）	70（L/人・日）	320（mg/L）
		ヲ	ゴルフ場		n=21H	n：人員（人） H：ホール数（ホール）	250（L/人・日）	130（mg/L）
7	駐車場関係	イ	サービスエリア	便所 一般部	n=3.60P	n：人員（人） P：駐車ます数（ます）	480（L/ます・日）	300（mg/L）
				便所 観光部	n=3.83P		510（L/ます・日）	
				便所 売店なしPA	n=2.55P		340（L/ます・日）	
				売店 一般部	n=2.66P		180（L/ます・日）	590（mg/L）
				売店 観光部	n=2.81P		190（L/ます・日）	
		ロ	駐車場・自動車車庫		$n=\frac{20C+120U}{8}\times t$	n：人員（人） C：大便器数（個） U[4]：小便器数（個） t：単位便器当たり1日平均使用時間（時間） t=0.4～2.0	−	−
		ハ	ガソリンスタンド		n=20	n：人員（人） 1営業所あたり	−	−
8	学校施設関係	イ	保育所・幼稚園・小学校・中学校		n=0.20P	n：人員（人） P：定員（人）	50（L/人・日）	180（mg/L）
		ロ	高等学校・大学・各種学校		n=0.25P		60（L/人・日）	180（mg/L）
		ハ	図書館		n=0.08A	n：人員（人） A：延べ面積（m^2）	16（L/m^2・日）	150（mg/L）
9	事務所関係	イ	事務所	業務用厨房設備を設ける場合	n=0.075A	n：人員（人） A：延べ面積（m^2）	10（L/m^2・日）	200（mg/L）
				業務用厨房設備を設けない場合	n=0.06A		10（L/m^2・日）	200（mg/L）
10	作業所関係	イ	工場・作業所・研究所・試験所	業務用厨房設備を設ける場合	n=0.75P	n：人員（人） P：定員（人）	100（L/人・日）	300（mg/L）
				業務用厨房設備を設けない場合	n=0.30P		60（L/人・日）	150（mg/L）
11	1～10の用途に属さない施設	イ	市場		n=0.02A	n：人員（人） A：延べ面積（m^2）	4.2（L/m^2・日）	200（mg/L）
		ロ	公衆浴場		n=0.17A		33（L/m^2・日）	50（mg/L）
		ハ	公衆便所		n=16C	n：人員（人） C[2]：総便器数（個）	2,400（L/個・日）	260（mg/L ）
		ニ	駅・バスターミナル	P＜100,000の場合	n=0.008P	n：人員（人） P：乗降客数（人／日）	−	−
				100,000≦P＜200,000の場合	n=0.010P			
				200,000≦Pの場合	n=0.013P			

注（1）この値は、当該地域における住宅の一戸当たりの平均的な延べ面積に応じて、増減できるものとする。　（2）大便器数、小便器数及び両用便器数を合計した便器数。
（3）居室とは、建築基準法による用語の定義でいう居室であって、居住、執務、作業、集会、娯楽その他これらに類する目的のために継続的に使用する室をいう。ただし、共同住宅における台所及び食事室を除く。
（4）女子専用便所にあっては、便器数のおおむね1／2を小便器とみなす。※行政庁によっては、上記と異なる指導をする場合がありますので、ご注意ください。
（5）おでん・揚物等、汚泥負荷の高いファーストフードを提供するコンビニエンスストアは、5.ロ百貨店で算定してください。

建築用途別し尿浄化槽処理対象人員算定基準 JIS A 3302-2000

1.適用範囲
この規格は、建築物の用途別によるし尿浄化槽の処理対象人員算定基準について規定する。

2.建築用途別処理対象人員算定基準
建築物の用途別によるし尿浄化槽の処理対象人員算定基準は、表の通りとする。
ただし、建築物の使用状況により、類似施設の使用水量その他の資料から表が明らかに実情に添わないと考えられる場合は、当該資料等を基にしてこの算定人員を増減することができる。

3.特殊の建設用途の適用
3.1　特殊の建設用途の建築物又は定員未定の建築物については、表に準じて算定する。
3.2　同一建築物が2以上の異った建築用途に供される場合は、それぞれの建築用途の項を適用加算して処理対象人員を算定する。
3.3　2以上の建築物が共同でし尿浄化槽を設ける場合は、それぞれの建築用途の項を適用加算して処理対象人員を算定する。
3.4　学校その他で、特定の収容される人だけが移動することによって、2以上の異った建築用途に使用する場合には、3.2及び3.3の適用加算又は建築物ごとの建築用途別処理対象人員を軽減することができる。

記載の放流水質のBOD（生物化学的酸素要求量）、T-N（全窒素）、SS（浮遊物質）は日間平均値です。製品の仕様は予告なく変更することがあります。

マークには以下のような意味があります。

⚠ 警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負うことが想定される内容を示します。

⚠ 注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う危険および物的損害※の発生が想定される内容を示します。
※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

安全に関するご注意

⚠ 警告 消毒剤による発火・爆発・有毒ガス事故防止

●消毒剤は強力な酸化剤です。消毒剤の取扱説明書に従ってください。
●消毒剤には、塩素系の無機・有機の2種類があります。これらを一緒に薬剤受け（筒）に入れないでください。
これらの注意を怠ると、発火・爆発・有毒ガスの生ずるおそれがあります。

⚠ 注意 消毒剤による器物破損事故防止

●消毒剤を開封する前に、浄化槽へ流入する排水元の設備・機器（トイレ、浴室、洗面台、台所など）のトラップが、切れていないことを確認してください。また、浄化槽放流側の配管に、エコキュートや電気温水器等の機器のドレン配管他が接続されている場合は、トラップが有ること、トラップが切れていないことを確認してください。
これらの注意を怠ると、トラップが切れている場合に、消毒剤の塩素ガスによって設備・機器が腐食し、器物破損・傷害の生じるおそれがあります。また、浄化槽設置後、長期間使用しない場合は、消毒剤を浄化槽から取り外してください。

⚠ 警告 マンホール・点検口等からの転落・傷害事故防止

●マンホール・点検口などの蓋は、必ず閉めてください。また、ロック機構のあるものは、必ずロックしてください。
●マンホール・点検口などの蓋のひび割れ・破損などの異常を発見した場合、直ちに取り替えてください。
●マンホール蓋の上面に何も載っていない状態で、蓋が凹んで水が溜るようになった場合は、交換時期ですので、取り替えてください。
●マンホール・点検口などの蓋は、子供にさわらせないでください。
これらの注意を怠ると、転落・傷害の生ずるおそれがあります。

⚠ 注意 荷重による器物破損・傷害事故防止

●通常の埋設工事を行った浄化槽の上には、車などの重量物をのせないでください。車などがのる場合には、特殊工事が必要になりますので、専門の工事業者にご相談ください。
これらの注意を怠ると、器物破損・傷害の生ずるおそれがあります。

⚠ 注意 感電・発火事故防止

●ブロワのカバーは、開けないでください。
●ブロワの近く（約50cm）には、ものを置かないでください。
●電源コードの上には、ものを置かないでください。
●電源プラグは、ほこりが付着していないか、1年に1回以上は確認し、ほこりを取り除いてください。
●ブロワなどの電気系統が故障した場合には、維持管理業者または専門の工事業者に連絡してください。
これらの注意を怠ると、感電・発火の生ずるおそれがあります。
●浄化槽、ブロワの付近では、たき火等はしないでください。
これらの注意を怠ると、発火・爆発・器物破損の生ずるおそれがあります。

設置に関するご注意

●浄化槽を設置するに際して
都道府県に登録されている専門の（浄化槽設備士の資格をもつ）工事業者とつぎのような事項について打ち合わせてください。
＊浄化槽の機種の選定、処理対象人員（処理水量）、放流先及び放流水質の規制値。
＊設置場所、特殊工事の有無。＊建築用途、流入管底・放流管底。＊設置届け（有料）など

注意

（1）特殊工事を必要とする場合の例
＊設置場所を、車庫・駐車場などに使用する場合。＊設置場所が、断崖・川べり、交通量の多い道路ばた、軟弱地盤、多雪地帯、近隣の建造物の荷重が影響する場所など。＊地下水などがでる場所。

（2）臭突管工事について
＊風通しの悪い場所（車庫、中庭など）や玄関先などに浄化槽を設置する場合は、臭突管工事を実施してください。特に浄化槽の後に放流ポンプ槽が付く場合は、必ず実施してください。

（3）浄化槽工事着手の制限について
＊型式浄化槽は設置届けが受理された日から10日経過した後、工事に着手してください。（この期間は、受理当日の初日は計算しない）（水質汚濁防止法の特定施設となるものは工事着手60日前までに申請する）

●浄化槽設置工事は、都道府県に登録されている専門の（浄化槽設備士の資格をもつ）工事業者に依頼してください。
●浄化槽の維持管理は、都道府県に登録されている「保守点検業者」と契約してください。（保守点検は、浄化槽管理士の資格をもった人が行わなければなりません）…（有料）
浄化槽の汚泥引き抜きなどの清掃は、市町村長の許可を受けた、浄化槽清掃業者に依頼してください。…（有料）
●担体が長期間の使用で減量したときは、補充または交換を保守点検業者に依頼してください。保証期間が過ぎたものは有料となります。
●浄化槽を吊上げ、吊降しする場合は、予め製品重量以上の規格を有するクレーンをご用意ください。
●ブロワに、テレビ、ラジオ等の電波受信機器を近づけないでください。
●ブロワは、寝室等の近くには設置しないでください。

使用に関するご注意

●ブロワの電源は切らないでください。電源を切りますと、空気（酸素）を送ることができません。槽内の微生物が酸素不足で死滅し浄化されなくなってしまいます。
●トイレでは専用のトイレットペーパーを使用し、水はきちんと流してください。新聞紙、タバコ、脱脂綿、衛生用品、紙おむつ等は、管につまったり、浄化槽では溶けないので便器に流さないでください。
トイレットペーパーは水にとけ易いものを適量ご使用ください。
洗剤を使用する場合は、中性洗剤をお使いください。
便器、風呂などの掃除には、アルカリ性や酸性のものは使用しないでください。浄化性能が低下するおそれがあります。
●台所からでる調理くずや、残飯などの生ゴミは、別に収集して処理してください。生ゴミが流入すると、配管が詰ったり、浄化槽にかかる負担が大きくなり浄化性能が低下してしまいます。
●揚物などに使用した油は、浄化槽に流さないでください。鍋や皿などに付着した小量の油は、紙などでふきとるなど、油は流さないようにしてください。油が流入すると、浄化性能が低下してしまいます。
●洗濯に使用する洗剤は適量を使用してください。多量に使用しても、無駄になるだけでなく、水を汚すことになります。洗剤は、できるかぎり無燐の洗剤を使用してください。燐は富栄養化を促進し、水質の汚濁源となってしまいます。
●故障の場合はすぐにご連絡ください。故障やその他具合の悪い点にお気付きのときは、維持管理店または浄化槽を設置した工事店にご連絡ください。
●一度に多量の水を流さないようにしてください。多量の水が流入しますと、浄化性能が低下します。洗濯のすすぎ時には、浴槽の栓を極力抜かないでください。
●浄化槽は指定検査機関が行う法定検査を受けなければなりません。…（有料）
●浄化槽やブロワの周囲で火気を使用しないでください。

●浄化槽関連のダウンロード

認定書類・図面類

http://www.housetec.co.jp/business/

●お客様ご相談窓口のご案内

商品のお問い合わせは（お客様相談窓口）

0120-80-1761

●受付時間　平日の9:00～17:30(但し12:10～13:00の間は除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

修理のご用命は

0120-10-2471

受付時間　365日　24時間
（修理訪問は日中、地域により休日あり）

補修部品のご購入は（代引き販売窓口）

0120-45-5621

●受付時間　平日の9:00～17:30(但し12:10～13:00の間は除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。
消耗部品のみの販売が対象となります。

●ショールーム

盛　岡	(019) 631-2550	岡　崎	(0564) 71-2508
仙　台	(022) 771-8351	名古屋	(0568) 25-3071
秋　田	(018) 864-1138	鈴　鹿	(059) 384-5251
山　形	(023) 644-9938	京　滋	(077) 566-7077
郡　山	(024) 933-7225	大　阪	(072) 621-9569
水　戸	(029) 228-3485	堺	(072) 240-8205
つくば	(029) 856-8310	和歌山	(073) 445-2744
高　崎	(027) 361-1511	奈　良	(0744) 29-8120
大　宮	(048) 667-1112	西　宮	(0798) 69-2563
千　葉	(043) 208-2233	姫　路	(079) 287-3635
立　川	(042) 538-0600	松　江	(0852) 21-9980
相模原	(042) 730-3600	岡　山	(086) 245-2604
長　野	(026) 256-8800	広　島	(082) 285-4913
新　潟	(025) 240-6677	山　口	(083) 974-1403
長　岡	(0258) 21-2014	高　松	(087) 867-8401
富　山	(076) 493-1107	松　山	(089) 971-3706
金　沢	(076) 231-1648	福　岡	(092) 845-3290
福　井	(0776) 23-0424	長　崎	(095) 882-8902
静　岡	(054) 238-1821	熊　本	(096) 379-8634
浜　松	(053) 463-8852	鹿児島	(099) 260-9920

●営業所

北日本支社

札幌営業所	(011) 789-9030
青森営業所	(017) 722-7576
八戸営業所	(0178) 45-8203
秋田営業所	(018) 864-4631
盛岡営業所	(019) 631-1126
仙台営業所	(022) 771-8352
山形営業所	(023) 644-9222
郡山営業所	(024) 933-6449
いわき出張所	(0246) 35-1116

関越支社

水戸営業所	(029) 227-1011
つくば営業所	(029) 856-8323
群馬営業所	(027) 361-5211
栃木営業所	(028) 683-0705
埼玉営業所	(048) 665-1511
新潟営業所	(025) 243-3771
長岡営業所	(0258) 21-2011
長野営業所	(026) 256-8770
松本出張所	(0263) 40-0210

首都圏支社

東京営業所	(03) 5248-5602
西東京営業所	(042) 538-0610
山梨出張所	(055) 268-6633
千葉営業所	(043) 208-2230
横浜営業所	(045) 820-5033
神奈川西営業所	(042) 752-5466

中部支社

名古屋営業所	(0568) 25-3271
愛知東営業所	(0564) 71-2501
三重営業所	(059) 384-5252
静岡営業所	(054) 237-9177
浜松営業所	(053) 463-3713
沼津営業所	(055) 991-2244
金沢営業所	(076) 231-1651
福井営業所	(0776) 25-6369
富山営業所	(076) 493-1100

関西支社

大阪営業所	(072) 625-7991
京滋営業所	(077) 566-7101
堺営業所	(072) 240-8201
和歌山営業所	(073) 445-2600
奈良営業所	(0744) 29-8101
阪神営業所	(0798) 69-2560
淡路営業所	(0799) 45-2500
姫路営業所	(079) 287-3630

中四国支社

広島営業所	(082) 285-8000
福山営業所	(084) 973-3515
岡山営業所	(086) 241-3161
山陰営業所	(0852) 21-9980
山口営業所	(083) 974-0083
高松営業所	(087) 867-8338
松山営業所	(089) 971-3411
徳島営業所	(088) 692-7251

九州支社

福岡営業所	(092) 845-3233
北九州営業所	(093) 562-8631
大分営業所	(097) 554-8115
長崎営業所	(095) 882-8902
熊本営業所	(096) 379-8624
宮崎営業所	(0985) 23-1030
鹿児島営業所	(099) 260-9911

●日化メンテナンス株式会社（大型合併槽の販売・メンテナンス会社）

本社　〒173-0004　東京都板橋区板橋3-9-7（板橋センタービル6階）（03）5943-7331
（2013年7月29日より上記新事務所にて営業開始）

全国をくまなく網羅するアフターサービス網

浄化槽は生活排水を処理するために毎日働きます。それだけに、万一の故障の時は、直ぐに保守点検や修理ができなければなりません。また、いつも正常な状態で使用できるように法律で定期点検が義務づけられています。
当社では、全国に専門のアフターサービス・ネットワークを配備。
お客様との維持管理契約により、各部のチェック、消毒剤の補給などの定期点検をはじめ、さまざまなサービスを代行します。
お困りの際は最寄のサービス店までご相談ください。

⚠ 安全に関するご注意

●商品ご購入の時には、商品本体の取扱説明書を必ず受け取り、ご使用の前によくお読みのうえ正しくお使いください。●機器の設置には専門の工事が必要です。ご購入先または専門業者にご相談ください。工事に不備があると、火災や落下・水漏れなどの原因になることがあります。●電気機器には専用回路の必要なものがあります。ご購入先にご相談ください。電流容量が不足すると、火災の原因になることがあります。

●ご使用になる前に、必ず取扱説明書をお読みください。
●ご使用期間中はいつでも読みなおせるよう、取扱説明書を保管しておいてください。
●取扱説明書が万一なかった場合は、お求めの販売店にご請求ください。
●このカタログに記載の消費税率および内容は2013年6月現在のものです。
●商品の仕様・価格は予告なく変更することがありますのでご了承ください。
●商品の写真は、印刷上実際の商品と多少色柄が異なる場合がありますのでご了承ください。

合併処理浄化槽のご相談、ご用命はお気軽にどうぞ。

Housetec
Living with ideas

株式会社 ハウステック
www.housetec.co.jp

VEGETABLE OIL INK

Printed in JAPAN(DS)　DA-001J1